

平成19年 春季賃上げ 要求・妥結状況調査（最終集計）

福岡県労働政策課では、県内に事業所をおき労働組合のある企業286社（従業員数300人以上の大手146社、300人未満の中小140社）を対象として、毎年、春季賃上げの要求・妥結状況調査を実施している。

調査対象企業のうち、回答のあった187社について集計を行った結果は次のとおりである。（集計は、平成19年12月17日現在）

参考：平成18年同時期回答企業数
206社

1 平均要求額

- (1) 平均要求額は、6,301円となっている。
- (2) 要求額が高いのは、情報通信業で17,790円、逆に低いのは、ゴム・皮革業で3,083円となっている。
- (3) 規模別にみると、大手95社の平均要求額は5,995円となっている。一方、中小92社の平均要求額は6,610円となっている。

2 平均妥結額

- (1) 平均妥結額は、3,711円、賃上げ率は1.47%となっている。前年（平均妥結額3,537円、賃上げ率1.39%）と比べると、妥結額、賃上げ率ともに前年を上回っている。
- (2) 妥結額が高いのは、情報通信業で7,685円、逆に低いのは、運輸業で1,719円となっている。
- (3) 賃上げ率が高いのは、情報通信業で2.34%、逆に低いのは、運輸業で0.74%となっている。
- (4) 規模別にみると、大手95社の平均妥結額は3,882円、賃上げ率1.45%で、前年（平均妥結額3,604円、賃上げ率1.36%）と比べると、妥結額、賃上げ率ともに前年を上回っている。また、中小92社の平均妥結額は3,534円、賃上げ率1.49%で、前年（平均妥結額3,456円、賃上げ率1.43%）と比べると、妥結額、賃上げ率ともに前年を上回っている。妥結額を比較すると、大手が中小を上回っており、その差348円となっている。
- (5) 地区別にみると、妥結額は高い方から筑豊、筑後、北九州、福岡の順となっている。